



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	川副クラブ	H	○6-2	第49回九州サッカーリーグ開幕、おめでとうございます。今大会が開催されることを嬉しく思います。 初戦の川副クラブ戦では、しっかりと得点が取れ、勝つことができましたが、失点の取られ方や取られた時間に課題がみられる試合となりました。 チームで話し合い、改善を試みて挑んだ第2戦のNIFS KANOYA FC戦でしたが、やはり立ち上がり失点をしてしまいました。 その後、追いついたのですが、すぐさま追加点を与えてしまいました。
2	NIFS KANOYA FC	A	●1-2	沖縄2連戦で同じような課題が浮き彫りになりました。次戦までにしっかりチーム内で課題解決を行い、勝ち点を積み上げていけるように頑張りたいと思います。 最後に、コロナ禍の中、開幕に向けて素晴らしいグラウンドを用意して頂いたり、運営をして頂いたり大変お世話になりました。沖縄県サッカー協会の方々に感謝申し上げます。 また、社会人部会の方々には熊本から応援に来て頂いたり、差し入れをして下さったりとありがとうございました。 今年度も必死に頑張りますので、引き続き応援のほど宜しくお願いします。
3	日本製鉄大分	H	中止	
4	海邦銀行SC	A	●0-2	九州リーグ4節、海邦銀行戦でした。 前節の早い時間帯に失点したことを改善するため、守備の修正を行い挑みました。その結果、前半はスコアレスで折り返すことができました。 しかし、後半に自分たちのミスから失点。その後さらに失点を重ね敗戦しました。 次の試合まで期間が空くので、今回の敗戦を振り返り、チームで改善して次戦では勝ち点を積み上げることができるよう頑張ります。 対戦いただいた海邦銀行さま、並びに沖縄県サッカー協会さま、素晴らしいグラウンドを用意していただきありがとうございました。
5	試合なし			
6	ジェイリースFC	A	●0-3	前半のセットプレー、後半の自分たちのミスで失点を重ね、また、得点も奪えず悔しい敗戦となりました。 なかなか結果が出ず、アウェイでの苦しい試合が続きますが、ここが踏ん張りどころ。チーム一丸となってまた頑張ります。 試合に際して、対戦、運営していただいたジェイリースFC様、審判団等関係者の皆様、ありがとうございました。
7	佐賀LIXIL	A	○4-2	前半は早い時間に得点し、追加点も上げ、優位に試合を進めることができました。 後半は相手がロングボールを多用したことにより苦しい展開が続く、失点をしましたが、その後は集中を切らさず勝利することができました。 次節はホーム開幕戦になりますので、チーム一丸となって運営・試合を頑張りたいと思います。 今回対戦していただいたLIXIL様、審判団等関係者の皆様、ありがとうございました。お世話になりました。
8	ヴェロスクロノス都農	H	●2-5	ホーム開幕戦、vs ヴェロスクロノス都農でした。 前半に失点を重ねてしまいましたが、1点を取り返し1-2となり、いい流れで前半を折り返しました。 しかし、後半飲水タイムまでにまたもや失点を重ねてしまい、1-4。 その後前線からの守備を強め、カウンターから1点を取り返しましたが、終了間際に失点し、2-5で試合終了となりました。 上位に残るためにも勝点がほしい試合でしたが、残念な結果となってしまいました。 残り3試合、勝点を重ねて九州社会人選手権杯を取れるように頑張ります。 ホーム開幕にあたり、色々な配慮にご協力頂いた対戦相手のヴェロスクロノス都農様、差し入れだけでなく、ボールパーソンもして頂いた熊本県社会人部会の方々、深く御礼申し上げます。



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
9	沖縄SV	A	● 0 - 4	前半に自分たちのミスから失点をしてしまいましたが、その後はブロックをしっかり作って守備をすることができました。 後半はチャンスもありましたが決め切ることができず、後半飲水タイムが明けてからミドルシュートで失点し、その後も追加点を与えてしまいました。 自分たちのやりたいサッカーができていただけに悔しい結果となってしまいました。 次週は前期最後の集中開催での試合となります。2試合しっかり戦い、後期に繋げたいと思います。 最後に対戦、運営いただいた沖縄SVさま、素晴らしいグラウンドを用意していただき感謝致します。
10	FC中津	A	● 1 - 4	九州リーグ第10節、FC中津戦でした。前期4位以内には負けられない戦いでした。 引いて守る相手に中盤で奪われ、カウンターから前半早々に2失点、さらに前半終了間際にまたしてもカウンターから失点をし、0-3で折り返しました。 後半は1点を取り返しましたが、結果は1-4で負けました。これで前期4位以内の可能性は無くなりました。
11	九州三菱自動車	H	● 2 - 3	後期はこの悔しい思いを晴らすためにも、もう一度チームの戦術を精査し、チーム間での共通理解をしっかりと図り、前期よりもいい成績を残せるようにしたいと思います。 最後に対戦、運営いただいた中津FCさま、大分県サッカー協会さま、素晴らしいグラウンドを用意していただき感謝致します。
12	川副クラブ	A	● 1 - 2	後期の開幕は厳しい幕開けとなりました。なかなか人数が揃わない中、若手を起用して挑んだ2戦でした。 土曜日の川副クラブ戦では、GKとDFの連携ミスから失点し、後半終了間際に1点を取り返したのですが、そのまま敗退。 日曜日のNIFS KANOYA FC戦では、サイドの守備の連携ミスから失点し敗退。 どちらの試合も自分たちの連携ミスから失点をして負けてしまいました。これでリーグ戦6連敗となりました。
13	NIFS KANOYA FC	H	● 0 - 1	次戦はホームゲームとなりますので、何としてでも勝点を取れるよう、もう一度自分たちのサッカーを突き詰め、全力で挑みたいと思います。 最後に対戦いただいた2チームの皆様、審判団の皆様、そして運営して頂いたヴェロスクロノス都農様並びに宮崎県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。 お世話になりました。
14	日本製鉄大分	A	中止	
15	海邦銀行SC	H	● 2 - 3	ホームということもあり今までで一番メンバーが揃いましたが、前半で退場者を出し、苦しい試合展開となりました。 10人でなんとか頑張りましたが敗戦となってしまいました。次の試合まで1ヶ月ありますので切り替えてまた頑張りたいと思います。 最後に対戦いただいた海邦銀行様、運営、ボールパーソンをして頂いた社会人部会の皆様、ありがとうございました。お世話になりました。 次のホームゲームも頑張ります。
16	試合なし			
17	ジェイリースFC	H	● 0 - 3	前半に2失点し、苦しい試合展開となりました。 後半はシステム変更やメンバーチェンジをし、積極的な守備を行いましたが、なかなか点が入らず、逆に失点をしてしまい負けてしまいました。 結果が出ず、苦しい試合が続いていますが、下を向かずに残りの試合を頑張ります。 最後に対戦いただいたジェイリースさん、運営、ボールパーソンをして頂いた社会人部会の皆様、ありがとうございました。お世話になりました。
18	佐賀LIXIL	H	● 1 - 4	延期となった第18節佐賀LIXIL戦でした。まん延防止措置も終わり、有観客となったホーム最終戦でした。 勝ってリーグを締めくくりたかったのですが、相手にペースを握られなかなか自分たちが思うようなゲーム展開にできず負けてしまいました。 来シーズンは今年度以上の成績が求められるので、さらにチーム力を上げて挑みたいと思います。 最後に、コロナ禍の中無事に九州リーグを終えられたのは九州リーグ事務局の皆様をはじめ、各チーム、各県サッカー協会さまの協力、連携があつてこそだと思います。 感謝申し上げます。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
19	ヴェロスクロノス都農	A	● 1 - 8	新しい試みで挑んだゲームでしたが、前半に立て続けに失点をしてしまい苦しい試合展開となりました。後半の立ち上がりには1点を返しましたが、その後も失点を重ねてしまい負けてしまいました。残りの試合もチャレンジして、来シーズンにつながるよう、チームとして成長していきたいと思います。対戦いただいたヴェロスクロノス都農さん、会場設営、運営等お世話になりました。
20	沖縄SV	H	● 0 - 1	守備の立ち位置や攻撃時のバランスなどをチームで細かく話し合い挑んだ試合でした。ボールを握られる局面が多くありましたが、守備の連携が取れ、ボールを奪ってショートカウンターという理想的な展開となりました。ただ、決めるべきところを逃し、逆に失点してしまい負けてしまいました。今日の守備をベースに残りの3節は得点も奪えるように修正していきたいと思います。対戦いただいた沖縄SVさん、運営補助をして頂いた社会人部会の皆さま、大変お世話になりました。
21	FC中津	H	○ 6 - 0	後期中盤から取り組んできたことが身を結び、結果として2勝をあげることができました。まだまだ改善点はありますが、残す1試合をしっかりと戦い、来シーズンに繋げたいと思います。
22	九州三菱自動車	A	○ 2 - 1	熊本での集中開催にあたり、九州サッカー協会様、熊本県社会人部会の皆様、また、ボールパーソンや運営などたくさんの有志に支えられ無事に開催することができました。大変お世話になりました。最後に対戦いただいたFC中津さま、九州三菱自動車さま、そして審判団の皆様、大変お世話になりました。